

## 議 事 録 確 認

「平成 30 年度大宮総合車両センター業務量等について」に関する申し入れの交渉経過において、別紙のとおり確認した。

平成 30 年 3 月 30 日

東日本旅客鉄道株式会社大宮支社  
総務部勤労担当部長 原 潔



東日本旅客鉄道労働組合大宮地方本部  
業 務 部 長 高橋 孝



[別 紙]

(組 合) 平成 30 年度業務量の提案が検査計画年首調整会議や車両使用計画会議のスケジュールにより遅れているため、年度初めの業務に影響が無いよう計画についても前広に情報提供をおこない、提案に向けては労使双方で十分な議論をおこなうこと。

(会 社) 大宮総合車両センターの業務量については、関係箇所と調整を行い提案しているところであり、繰り上げる事は困難であるが、今後も引続き必要な情報については関係箇所へ示していく考えである。

(組 合) 平成 29 年度業務量交渉において一車完結の委託割合を変更し、教育体制強化のため技術主務社員を配置したことによる成果を明らかにすること。また、平成 30 年度業務量において委託割合を変更する目的を明らかにすること。

(会 社) 委託先会社との業務分担を変更する事に伴い、技術主務社員を配置して見極め体制やマニュアルの作成等環境を整えたところである。なお、引続き必要な教育体制を充実していく考えである。

(組 合) 毎年実施している業務量調整により新系列車両の受け入れを行ってきた成果を明らかにするとともに、培ってきた技術維持向上のため、継続して業務の確保を行うこと。

(会 社) 関係箇所との業務量を調整し、新系列車両の継続的なメンテナンスを通じて、技術力の確保と向上を図ってきたところであり、引続き必要な業務は確保していく考えである。

(組 合) 改造班が主に機器更新工事を行っているが、作業間合いを活用して技術の習得に活かすこと。また、大掛かりな改造工事を手掛け技術技能継承できる体制とすること。

(会 社) 機器更新工事や定期検査等を通じて、車両メンテナンス技術の向上に取り組んでいる。なお、引続き技術継承に向けた必要な体制を検討していく考えである。

(組 合) 指定保全の体制が「工程の見直し」「現場の創意工夫」「個々の習熟度の向上」により 16 名から 14 名で行える体制になっていることから、班体制が変化する際はのりしろをつけ人材育成・技術継承ができる体制とすること。

(会 社) 大宮総合車両センターにおける要員体制については、総合的に勘案して配置する考えである。なお、必要により人材育成や技術継承を考慮した体制を整えていく考えである。

(組 合) カシオペアの全検入場が 4 年ぶりであり経験者が少ないため、準備・教育時間と工程時間を十分確保すること。

(会 社) E26 系客車の検査工事等については、関係箇所と調整等を行ないスケジュールを確保する予定であり、引続き必要な対応等を行っていく考えである。

(組 合) 直流主電動機修繕工事の委託を拡大する根拠を明らかにし、これに伴う若年出向は行わないこと。また、面談等で個人希望を把握し技術習得できる体制とすること。

(会 社) 直流主電動機修繕工事については、業務内容及び業務量等を踏まえて部外委託する考えである。なお、引続き社員の技術力等を把握し、技術継承や教育出来る体制を検討していく考えである。

#### (車体科)

(組 合) 185 系・651 系・209 系の車両が老朽化により腐食が激しくなっており、現在の工程では修繕計画がないことから、修繕工程を確保すること。

(会 社) 車両の修繕については、関係箇所と調整のうえ施工しているところである。なお、腐食について、引続き状況を把握し必要な対応を行っていく考えである。

(組 合) C57 形 ATS 統合装置搭載・デジタル列車無線取付改造工事において、メンテナンス時に影響を及ぼす恐れがあるため、施工箇所決定以降の議論時間を確保すること。

(会 社) C57 形 ATS 統合装置搭載・デジタル列車無線取付改造工事については、計画的に準備しているところであり、施工内容について必要な調整等を行っていく考えである。

#### (東大宮センター)

(組 合) 現行のセクションでは、14 番線・15 番線での作業が非効率になっている為、14 番線のピット線の断路器を設置すること。また、15 番線に輪重測定器のセンサーを設置すること。

(会 社) 設備の整備については、今後も必要に応じて対応していく考えである。

(組 合) 実施後に問題点が発生した時は速やかに改善に向けて取り組むこと。

(会 社) 問題は生じないと考えているが、具体的に提起があれば「労使間の取扱いに関する協約（平成 27 年 10 月 1 日締結）」に則り取り扱っていく。